

越前松平家の名品Ⅳ

- 会場 松平家史料展示室
- 会期 平成22年1月27日(水)
～3月15日(月)
- 休館日 2月8日(月)・2月9日(火)・
2月22日(月)・2月23日(火)

近年幕末期から近代日本の歴史や美術に関心が高まっていますが、今回は松平家に伝来した資料を通して、松平春嶽と親交のあった勝海舟と春嶽の関係や館蔵日本画を紹介します

勝海舟と松平春嶽

勝海舟は幕臣勝小吉の長男として、文政6年(1823)に江戸で誕生しました。よく知られている海舟は号であり、名は義邦・安芳、通称は麟太郎です。幕末から明治にかけて活躍した政治家で、万延元年(1860)に咸臨丸の艦長として太平洋を横断し、文久2年(1862)には幕府の軍艦奉行並に昇進しています。その後海舟は神戸海軍操練所を設立し、諸藩の藩士の他、坂本龍馬など志士の養成に励みます。そして、明治元年(1868)鳥羽伏見の戦いの後、西郷隆盛と会見して江戸無血開城を実現させました。

維新後は同6年に海軍省の海軍卿に就任するなど明治政府の要職に就きましたが、その一方で徳川家の後見役として働き、旧幕臣などの面倒もよくみました。同32年(1899)に77歳で亡くなっています。

このような海舟の行動を高く評価して、強く支持していたのが松平春嶽(慶永)でした。今回の展示では、越前松平家に伝来した海舟の遺墨や編著、春嶽の著述や書状などから、海舟と春嶽の交流を紹介します。



勝海舟肖像写真
福井市春嶽公記念文庫

1. 海舟の遺墨

海舟は幕末・明治期に活躍した政治家として有名ですが、和歌・俳句・漢詩などの作品を数多く残した文人としても知られています。展示した遺墨は内容に富み、味わいのある文字で書かれています。

2. 春嶽との交流

幕末期に春嶽は海舟に対して強い信頼を寄せ、その能力を高く評価していました。明治に入っても海舟との交流は長く続きました。展示した春嶽の著述や書状、海舟から到来した編著などからは両者の親交の深さが窺えます。

館蔵日本画

幕末から近代という社会が大きく変わる中で、絵画の世界もその変化の影響を受けずにいることはできませんでした。今回は館蔵品の中から幕末から昭和初期に活躍した画家の作品をご紹介します。

西洋絵画の衝撃を受けた幕末から明治初期を経て、明治中頃になると西洋絵画の技法を取り込みながら新しい日本画を創造しようという動きが起きました。その一方で、伝統的な日本画の技法を守る画家たちの制作も行われています。やがて明治末期から大正にかけては、大和絵や南画といった日本の古典絵画の見直しが起こり、その動きは昭和初期にいたる日本画の方向に強い影響を与えました。大正・昭和初期には、文学界や海外の絵画運動の影響も受けながら個性の表現と新しい日本画の模索と創造が続けられました。

また、明治以降は絵画学習の場は美術学校や画塾となり、作品発表の場として博覧会や展覧会が作られました。



風雪三顧図 杉谷雪樵筆
福井市春嶽公記念文庫

越前松平家の名品IV 展示資料一覧

勝海舟と松平春嶽

No.	資料名	年 紀	員 数	所 蔵
1. 海舟の遺墨				
1	勝海舟肖像写真	明治期	2点	福井市春嶽公記念文庫
2	勝海舟筆「天徳云々」の書幅		1幅	福井市春嶽公記念文庫
3	勝海舟筆「人生云々」の書幅		1幅	福井市春嶽公記念文庫
4	勝海舟筆「牛羊云々」の書幅		1幅	福井市春嶽公記念文庫
5	勝海舟筆「大船の云々」の和歌賛碇の図幅		1幅	福井市春嶽公記念文庫
6	勝海舟筆「なかは死し云々」の和歌幅	明治期	1幅	福井市春嶽公記念文庫
2. 春嶽との交流				
7	松平春嶽書状（松平茂昭宛）	文久3年（1863）	1巻	越葵文庫 当館保管
8	松平春嶽書状（松平茂昭宛）	明治元年（1868）	1巻	越葵文庫 当館保管
9	松平春嶽意見書	明治元年（1868）	1巻	越葵文庫 当館保管
10	松平春嶽著『逸事史補』	明治12年（1879）	1冊	福井市春嶽公記念文庫
11	勝海舟編『亡友帖』	明治11年（1878）	1冊	福井市春嶽公記念文庫
12	礫川文藻（第九号・第十号）	明治11年（1878）	2冊	福井市春嶽公記念文庫
13	勝海舟編『海軍歴史』	明治22年（1889）	9冊	福井市春嶽公記念文庫
14	勝海舟書簡	明治22年（1889）	1巻	福井市春嶽公記念文庫
15	礫川文藻（第一四六号）	明治22年（1889）	1冊	福井市春嶽公記念文庫

館蔵日本画

No.	資料名	作 者	員 数	所 蔵
16	墨梅図	春木南溟	1幅	福井市春嶽公記念文庫
17	牧童の図	柴田是真	1幅	福井市春嶽公記念文庫
18	風雪三顧図	杉谷雪樵	1幅	福井市春嶽公記念文庫
19	草花鮎図	望月玉泉	1幅	福井市春嶽公記念文庫
20	梅に鳥図	原在泉	1幅	福井市春嶽公記念文庫
21	松樹下高士の図	島田墨仙	1幅	越葵文庫 当館保管
22	藤花雉子図	池上秀畝	1幅	福井市春嶽公記念文庫
23	梅檀木にいすか鳥図	今村紫紅	1幅	福井市春嶽公記念文庫
24	竹に螢図	堂本印象	1幅	福井市春嶽公記念文庫

企画展予告

〈企画展示室〉 藤島神社の宝物 3月19日(金)～5月5日(水)
 〈松平史料家展示室〉 越前松平家の名品V 3月18日(木)～5月5日(水)

松平家史料展示室 展示解説シート No.48
 平成22年1月27日発行

福井市立郷土歴史博物館

〒910-0004 福井市宝永3丁目12-1
 電話 (0776)21-0489 FAX(0776)21-1489
 担当 印牧信明、藤原千穂

印刷 宮本印刷
 電話 (0776)35-6815 FAX(0776)35-3945